

西日本屈指の設備を誇る、ネットワークキャンパスの心臓部。

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

情報基盤センター

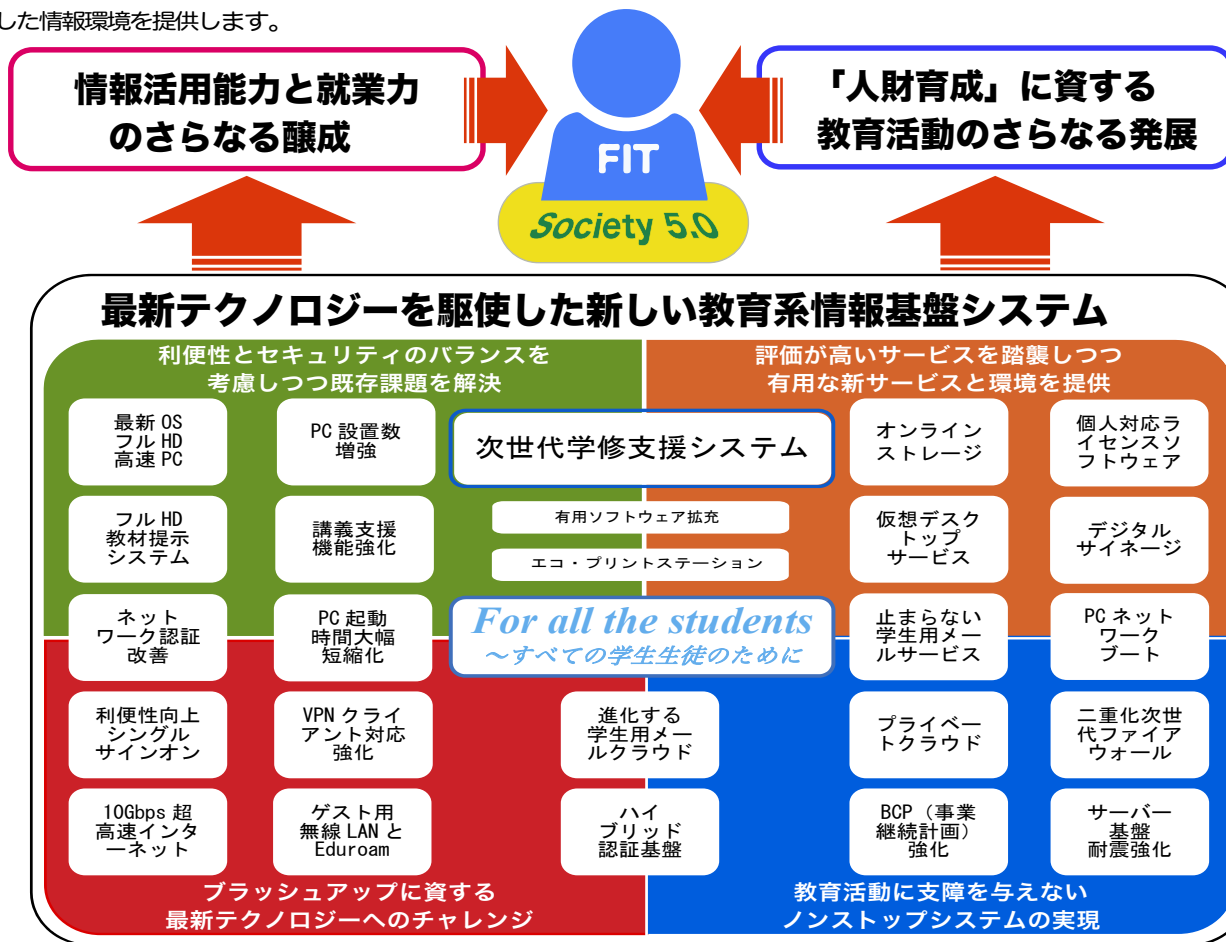
〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
TEL: 092-606-0692 FAX: 092-605-1010
URL: <https://www.itc.fit.ac.jp/>

情報基盤センター

福岡工業大学 情報基盤センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT（Information and Communication Technology）環境の運営と管理を担う中核機関です。情報基盤センターでは、本学の経営理念である「For all the students ～すべての学生生徒のために」を念頭に、教育のさらなる発展に資するため、管轄する教育系情報基盤システムを運用しています。

教育系情報基盤システムの概要

本学の教育系情報基盤システムでは、本学学生が多様化と国際化した高度情報化社会で力強く生き抜き活躍するために、その力として必要な「情報活用能力」と「就業力」のさらなる醸成に対応するとともに、社会が求む「Society5.0」（超スマート社会）に適応する「人財」の育成を鑑み、係る教育活動のさらなる発展に貢献するため、学生・教職員に対し、高等教育機関に相応しい最新テクノロジーを駆使した情報環境を提供します。



※ 本システムは、ITIL¹を参考にシステムの改善・利便性・セキュリティ・設計・調達を多角的な視点で検討し、

ノンストップによる継続性の強化に加え、既存の制約を抜本的に見直し課題解決を実施しました。

また、サービス・機能・利便性の拡大のため新サービスと最新テクノロジーを随所に採用しており、

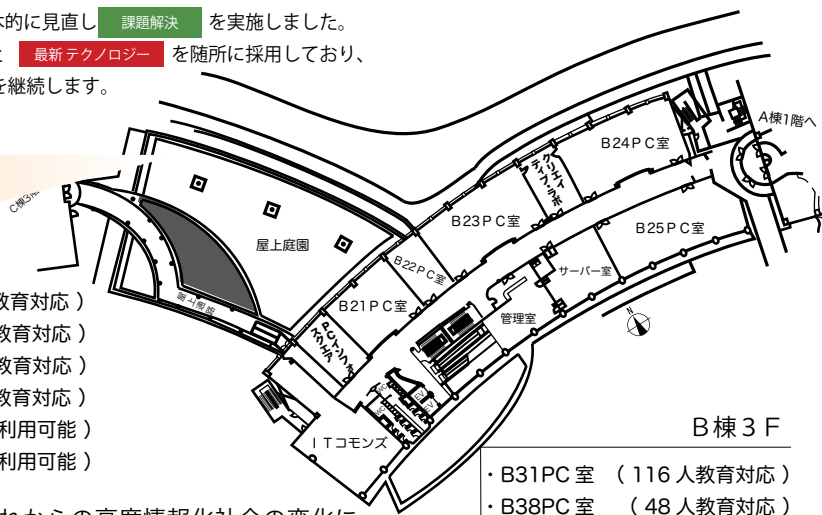
今後も PDCA サイクル・マネジメントにより、改善と進化を継続します。

¹ ITIL (Information Technology Infrastructure Library):
IT サービスマネジメントの国際的なベストプラクティス集

B棟2F

情報基盤センター配置図

- ・B21 PC室 (48人教育対応)
- ・B22 PC室 (20人教育対応)
- ・B23・B24PC室 (各96人教育対応)
- ・B25PC室 (104人教育対応)
- ・IT commons (45人利用可能)
- ・クリエイティブ・ラボ (19人利用可能)



- ・B31PC室 (116人教育対応)
- ・B38PC室 (48人教育対応)

最先端の ICT 教育環境で、すべての学生がこれからの高度情報化社会の変化に柔軟に対応できるようさらなる「情報活用能力」の育成を促進します。

FUKUOKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

新しい教育系情報基盤システムのご紹介

- ❖ 高性能パソコンが設置され全てが新しくなった情報基盤センター PC 室
～すべての学生に均等な ICT 学修環境を提供。講義時間以外も自由に利用可能。

Windows10 搭載ハイエンド PC

大小 7 教室の PC 室とオープン利用の IT コモンズやクリエイティブ・ラボ及び図書館クリエイティブブースに全 629 台を設置。全ての PC はフル HD ワイド液晶と Windows 10 Core i7・8G メモリ（又は 16GB）・SSD・外部 GPU（B21.B22.B23.B38）を備えた高性能仕様。学生一人ひとりに均等で最新の情報環境を提供しています。

新高速化技術ですぐに講義に参加

全 PC は、ネットブートにより毎回クリーンな環境で起動。起動時間も新高速化技術で 60 秒以内に高速ブートし、個人ユーザー ID・パスワード入力後から直ちにスタートメニューが表示され利用可能。

充実したソフトウェア環境

仮想 OS（旧 Windows、Ubuntu Linux）を含め、講義や自学修で使用する各学部で活用する 50 種類以上の有用なソフトウェアを配備。

円滑な講義を実現する授業支援機能

- ・出欠管理、課題管理、教材配布と回収
- ・小テスト機能、理解度判定クリッカー
- ・学生状況モニタリング、キーとマウス介入
- ・キーボード、マウス、ブラウザのロックほか

高精細・高音質な教材提示システム

- ・教材提示用フル HD 中間モニター
- ・PC、教材、ブルーレイを映す教材提示システム
- ・マイク・スピーカーを完備した音響設備

各種情報を表示するデジタルサイネージ

各 PC 室に講義予定、講義中ステータス、お知らせを表示するデジタルサイネージ（電子掲示板）を設置し各種情報を提示しています。講義スケジュールは myFIT（学生ポータルサイト）からも確認可能です。

エコ印刷可能なプリントステーション

学生証または個人ユーザー ID・パスワードで自身の印刷要求のみを選択するプリントステーションを設置し、任意の PC 室とプリンターで印刷可能。



▲ B21PC 室と
B38PC 室（各 48 台）

▲ B23PC 室と B24PC 室（各 97 台）



▲ B25PC 室（105 台）

▲ B31PC 室（117 台）



▲ B22PC 室（21 台）

▲ IT コモンズ（45 台）

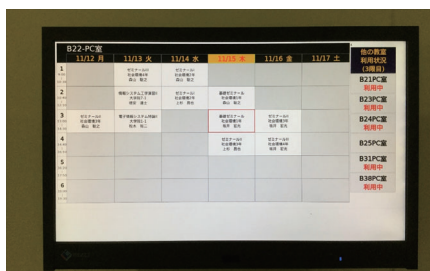


▲ クリエイティブ・ラボ
（19 台）

▲ 3F オープンスペース（各 11 台）



▲ 講義支援機能と教材提供システム



▲ デジタルサイネージ（電子掲示板）



▲ プrintステーション

❖ 教育活動・学修・学生生活の強力な支援と利便性を追求した充実のインフラ環境。

■ クラウド採用したハイブリッド認証基盤

プライベートクラウドとオンプレミス（学内）に認証基盤システムを構築。学生用クラウドメールサービスをはじめ、止まらないシステムを実現。重要な各種データもサーバー基盤の耐震強化に加え、プライベートクラウドとの二重バックアップでBCP（事業継続計画）にも配慮しています。



■ オンラインストレージ

WebUIを持つオンラインストレージシステム（Proself）により、情報基盤センター PC 室の個人ディスク領域への安全なリモートアクセスを実現。教育・研究に必要なデータの送受信に係る利便性・効率性が向上しました。



■ 学生用クラウドメールサービス

学生用メールに進化し続ける Microsoft Office365 for Education を採用。ひとり 50GB のメールボックスに加え、リッチ UI で PC, iPhone, iPad, Android から、いつでも・どこでも利用可能。本学シングルサインオンにもネイティブに連携し、学修・学生生活をはじめ課外活動・就職活動に欠かせないコミュニケーションサービスです。



■ 仮想デスクトップサービス

ネットワークを介してソフトウェアをリモートで利用可能。各種パソコンから、仮想 Windows デスクトップを通じて、情報基盤センター PC 室と同等なソフトウェアや Adobe ソフトウェア、および、CG ソフトウェアが利用できます。



■ 大学ライセンスソフトウェア活用

マイクロソフト及び Adobe と包括ライセンス契約を締結し、最新ソフトウェアを大学で活用しています。マイクロソフト製品は個人所有パソコンにも導入可能で、自学習・資格取得に役立てられています。



■ VPN クライアントサービス

学外からセキュアな通信で学内ネットワークに接続する VPN（Virtual Private Network）サービスを改善。従来の Windows、Linux に加え、新たに MacOS X、iPhone、iPad、Android の接続をサポートし、様々な端末から学内限定の ICT サービスを安全に利用することができます。



■ 利便性追求したシングルサインオン

一度の個人ユーザー ID・パスワードによる認証により、情報基盤センターが運営するあらゆる学内 ICT システムやクラウドサービスがワンストップで利用可能。従来の Active Directory、LDAP、RAS IUS に加え、ADFS、Shibboleth などあらゆる認証基盤と連携し、シングルサインオンの対応を拡大しています。



■ 大容量ファイル転送サービス

電子メールに添付できない大容量ファイルをブラウザ経由で簡単に代行送信が可能なサービスを開始。送信先に、大容量ファイルのダウンロードアドレスを安全にメール通知する事ができます。



■ 学内無線 LAN 拡大と情報コンセント

学内 73 カ所に学内無線 LAN エリアを設置。ネットワーク認証も大幅に改善され、個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Andoroid など高速な学内ネットワークに簡単に接続する事ができます。また、有線 LAN による情報コンセントも学内に 4300 個あり、あらゆる箇所からネットワークが利用でき、効率的な教育・研究活動に貢献しています。



■ 学会やイベント向けゲスト用無線 LAN

全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と Eduroam（国際的な教育・研究機関向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能。本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。



■ 一般家庭 100 倍の超高速ネットワーク

学術情報ネットワーク SINET（国立情報学研究所が運営）との接続を一般家庭の 100 倍に匹敵する 10Gbps に増強。学内ネットワークも 10Gbps～1 Gbps の高速ネットワークが張り巡らされ、全ての研究室や実験室および講義室からインターネットはもとより、国内外の教育機関や研究機関と高速通信を実現します。



■ 万全のセキュリティ対策

教育・研究活動の妨げとなるセキュリティ問題の対策を強化。従来の様々な脅威のブロックに加え、二重化した次世代のファイアウォール（パロアルトネットワークス：PA-5050、PA-3020）によって、多様なアプリケーションの通信監視やセキュリティ対策を行っています。



BeNeFIT（Best Education Network Environment in FIT）は
福岡工業大学 情報基盤センター 教育システムの総称です。

